

オフィスは、
六本木の一等地です。
かなり狭いですが。



<http://www.ageha.co.jp>

〒106-0032 東京都港区六本木 2-2-6 福吉町ビル 5F



正直な話、

理系とか文系とか
経験の有無とか
まるで気にしません。

**正直なあなたに
来てほしい。**

日本有数の大手企業のデータベースを技術で支えています。金融機関の取引システムや通信会社のメールシステム、バスの運行管理システムなど、極めて大規模なデータベース支援が私たちのミッション。責任は重い。ほんの小さなウソや知ったかぶりが大事故につながることもある。だから、正直な人に来てほしい。わからないことは素直にわからないと言える、小さなミスも隠さずに報告する。そんな正直さが、何よりも大切になってくるんです。あなたはどうか。まっすぐで誠実な人ですか。そんなあなたにきちんと向き合えるように、私たちAgehaも、ウソ偽りなし、等身大の姿を誠実にお伝えしたいと思っています。

代表取締役の
吉野です。

Agehaの、正直な話。

会社のお金で勉強できます。資格も取れます。

具体的な仕事は、Oracle社のOracle Databaseをコアとしたデータベース技術支援業務。当然ですが、専門的なスキルや知識が必要になります。入社後8か月間は研修期間。とことん勉強してほしい。そして、大手の技術者が2年目、3年目で取るような資格を1年目から手にしてほしいのです。もちろん、資格取得に必要な講習会費、受講料、交通費、教材費、全額会社負担。これまでの新入社員は全員無事に合格しています。

最難関資格には、ポンと70万円。

Agehaには、オラクル社が授ける最上位資格であるOracle Master Platinumを取得しているメンバーがいます。ひとつ下位の資格であるOracle Master Goldの保有者がプラチナを取得するのに必要なコストは50万円を超える。さらに、見事合格した方には会社から報奨金が出るんです。過去実績は20万円。報奨金はこれからも出しつづける予定です。金額の増減はあるかもしれませんが…。

流行には、乗りません。

私たちは、こう思います。流行ばかりを追いかけているIT企業は、10年後残っていないんじゃないだろうか。そんな会社は逆に、流行に追い回されているようにも見えてしまう。一方で、データベースの分野はここ数十年の間、構造的な変化はまったく起きていない。あらゆる企業活動に深く根付いたオラクルデータベースを管理運用する技術へのニーズは、今後も消えることは絶対ないでしょう。

海外研修があります。研修とは名ばかりですが。

行先は社員みんなの投票で決定します。会社設立以来、毎年3泊4日で海外へ。交通費や宿泊費はもちろん、自由時間のランチ代まで会社が負担。そしてこの研修、研修と言いながら勉強なんて全然やらないんですね。若手が気疲れしないように、社長は不参加。みんな思いっきり羽を伸ばしています。

社用携帯の私物化、許可。

社用携帯は全社員に支給。そして、「社用」と言いながら、プライベートでの利用も認めています。友人とのメールや電話、極端なことを言えば携帯ゲームに使っても構わない。さすがに一人で月に40GB以上パケットを使った社員が出たときは小言を言われていましたが。プライベートと社用と兼用であれば電源を切ることもない。お客様からの突然の呼び出しにも対応できてしまうというわけです(笑)

月に一度は立食パーティーが開かれます。会議室で。

普段クライアント先に常駐している社員同士の心が離れてしまわないように、月に1度は全社員が集まってミーティングを実施しています。その後は六本木の街に繰り出し、食事会です。ただ近ごろは、その都度店を探すのが面倒くさいと言うことで、会議室にケータリングの食事を並べての立食パーティーが定番に。コストも安くなるし、何より食べ盛り若手にとっては余った食事をお土産に持って帰れると案外好評なんですよ。

自己PRも、志望動機も必要ありません。

無理して飾らないでほしい。等身大で来てほしい。「志望動機はなんですか？」なんて聞くつもりはありません。「普段、何して遊んでいるの?」「どんな趣味を持っているの?」。話したいのは、そんなこと。要は、世間話です。そうした会話からあなたの人間性を知りたい。ウソがないか、信じられるかを判断したい。そして、自然に気持ちよく会話できる人とぜひ仲間になりたい。共感してくれたら、とても嬉しく思います。

